

東北で岩手が一番多い！？

～東北キャラバンで介助犬について知ってほしい～

(社福)日本介助犬協会では、6月20日～7月1日の約2週間をかけて介助犬のペア数が少ない地方であり、介助犬の認知度が低いであろう東北地方での啓発活動「東北キャラバン」を実施いたします。岩手県には6月22日(水)に滞在し介助犬の啓発活動を行います。

介助犬とは手足に障がいのある方の日常生活動作を手助けする犬のことです。2021年10月時点では、全国の実働ペア数は57ペア。介助犬と生活することでより良い生活を送れるだろうといわれている手足に障がいのある方はおよそ15,000人いるといわれています。数が足りないことが課題となっており、その要因の一つとして認知度の低さが挙げられています。岩手県は東北地方で一番介助犬のペア数が多く3ペアいます。街で介助犬と出会う可能性の高い皆様に、介助犬は何をするのか、街であった時にどうしたらよいのか等、介助犬について知っていただきたいと思っています。

介助犬啓発としても各種メディアにもご取材としてご協力いただけますと幸いです。



○岩手県での啓発

・6月22日(水)

岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 訪問
盛岡市保健福祉部障がい福祉課 訪問
一般の方に向けて啓発活動
(大通り付近の練り歩き予定)

※時間、詳細等はお問い合わせください

今回東北キャラバンを実施するにあたり、宮城県出身のイラストレーターに依頼しオリジナルデザインを作成しました。東北のゆかりのあるものが盛り込まれ、犬が東北かけまわっているデザインです。

<取材申込み・問合せ先>

社会福祉法人 日本介助犬協会 管理部広報 G

連絡先：0561-64-1277・080-4177-6200

Mail：info@s-dog.jp

